

2016年3月1日

デジタル・トランスフォーメーションを実現する 「Enterprise Cloud」の大幅機能強化

～トラディショナル、クラウドネイティブ双方の ICT 環境を統合管理できるクラウドを実現～

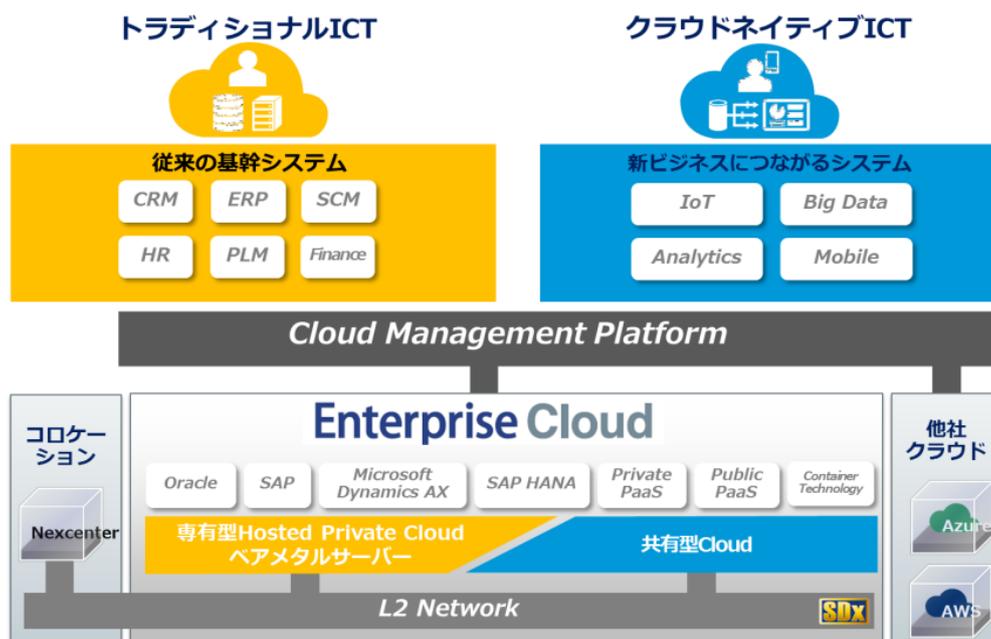
NTT コミュニケーションズ(以下 NTT Com)は、本日より、世界 11 カ国 14 拠点に基盤を展開するクラウドサービス「Enterprise Cloud」の機能を大幅に強化します。

(新たに追加された機能については 3 項、提供サービス参照)

デジタルテクノロジー^{*1}の進化により、ヒト・ビジネス・モノをこれまでとは異なる形で融合し、既存ビジネスの変革や新ビジネスの創出につながる「デジタル・トランスフォーメーション」が加速しています。企業が「デジタル・トランスフォーメーション」を実現するには、従来の ERP などに求められるシステム性能や信頼性重視の「トラディショナル ICT」と、IoT ビジネスなど新しいビジネス創出に求められる俊敏性、柔軟性や API による外部サービス連携などが前提となる「クラウドネイティブ ICT」、それら双方の環境を効率的に構築・運用するクラウド基盤が求められています。

NTT Com は、企業の「デジタル・トランスフォーメーション」のニーズに対応するため、「トラディショナル ICT」を確実・容易にクラウド移行でき、「クラウドネイティブ ICT」と統合された ICT 環境を、他社クラウドサービスやネットワーク、コロケーション環境を含めた形で実現するクラウドサービス「Enterprise Cloud」として、2016年3月1日より大幅に機能を強化し、順次提供開始します。

(サービスイメージ)



NTT コミュニケーションズ株式会社 広報室
NTT Communications Corporation Public Relations Office
〒100-8019 東京都千代田区内幸町 1-1-6
1-1-6 Uchisaiwai-cho, Chiyoda-ku, Tokyo 100-8019, Japan
Tel (03)6700-4010 International +81 3 6700 4010

1. 強化された Enterprise Cloud の特長

(1) 「トラディショナル ICT」に対応した専有型 Hosted Private Cloud

基幹システムへの対応を強化し、高い信頼性を持つ専有型の Hosted Private Cloud をオンデマンドで従量課金に対応したベアメタルサーバーと、VMware vSphere と Microsoft Hyper-V に対応するマルチハイパーバイザーにて提供します。

これにより、SQL Server など、サーバー上の全コアに対してライセンスが必要なシステムを運用するお客さま、vSphere や Hyper-V によるシステムを運用するお客さまは、既存のソフトウェアライセンスを維持しつつ、オンプレミスで利用していた既存の基幹システムを設計変更なくクラウド環境へ移行することが可能です。お客さまの稼働中の資産を活かしながら、コスト最適化した形でクラウド活用を実現します。

(2) 「クラウドネイティブ ICT」に対応したエンタープライズ向け共有型 Cloud

オープンソースのクラウド基盤ソフトウェア「OpenStack」を採用し、業界標準のオープンな API を具備した共有型 Cloud を提供します。また、オープンソースの PaaS 基盤ソフトウェア「Cloud Foundry」を採用した業務アプリケーション開発運用基盤を提供します。

これにより、お客さまは、エンタープライズ向けのサービス品質と信頼性を確保しつつ、アジャイル型・DevOps 志向などの業務アプリケーションの効率的な開発・運用が可能です。また、オープンな API で他サービスと連携するなど、特定のクラウド基盤技術へのロックインの不安を解消し、IoT などのデジタルビジネスを迅速に展開することが可能です。

(3) シームレスなハイブリッドクラウド環境

SDN 技術を活用し、Hosted Private Cloud と共有型 Cloud を、L2 接続による同一ネットワーク上でシームレスに提供します。これによりお客さまは、オンプレミス上で複雑な構成で運用しているネットワーク環境を、仮想サーバー・ベアメタルサーバーなどとファイアウォールやロードバランサーなどのネットワーク機能を自由に組み合わせた、柔軟性の高いネットワーク環境でご利用できます。また、オンプレミスで運用しているシステムのクラウド移行時に発生する、ネットワークやサーバー構成の設計変更作業などが不要となり、設計工程の約 30% が削減可能です。

(4) クラウド拠点間を無料・シームレスにネットワーク接続

「Enterprise Cloud」のクラウド拠点間を 10Gbps ベストエフォートの閉域ネットワークで無料接続します。また「Enterprise Cloud」と「Nexcenter™*2」の間を低価格で接続します。これによりお客さまは、CAD データの各国のサプライヤとの共有や、世界中に分散する IoT データ収集など、増大する拠点・システム間の通信を、無料もしくは低価格で実現できます。

(5) 効率的な運用管理とガバナンスを実現するクラウドマネジメントプラットフォームの提供

「Enterprise Cloud」は勿論、他事業者が提供する複数のクラウド基盤も含めて、ポータルサイトから一元的に運用管理できる「Cloud Management Platform」(CMP) を提供します。

「トラディショナル ICT」と「クラウドネイティブ ICT」双方の運用責任を持つ現在の情報システム部門にとって、多種のクラウド利用に伴う管理稼働増大は課題です。お客さまは CMP

を利用し、複数のクラウドを一元管理することで管理稼働の大幅削減や適切なシステムリソース配分による IT コスト削減を実現できます。また、セキュリティポリシー統一やシステム標準化の実現により、IT ガバナンス強化につなげることができます。

2. 提供開始日

2016年3月1日（日本）

※日本から提供を開始し、イギリス、シンガポール、アメリカ、オーストラリア、香港、ドイツなどの拠点も 2016 年中に順次展開していきます。

3. 提供サービス

カテゴリ	サービス	概要	
サーバー	Hosted Private Cloud ベアメタルサーバー	高性能な物理サーバーをオンデマンドで提供。高性能なデータベースや物理サーバー専用ライセンスの利用に適しています。	新機能
	Hosted Private Cloud マルチハイパーバイザー	VMware vSphere と Microsoft Hyper-V 双方に対応、信頼性の高い専有型のサーバーです。	新機能
	共有型 Cloud	共有型で、安価にご利用いただけるサーバーです。 OpenStack を採用	
	イメージ保存領域	ディスクイメージの保管領域を提供します。	
ストレージ	ブロックストレージ	サーバーに接続する外部ストレージを提供します。	
ネットワーク	インターネット接続	インターネット接続、グローバル IP アドレスを提供します。ベストエフォートタイプ、帯域確保タイプを選択可能です。	
	VPN 接続	弊社 VPN サービスと接続いたします。	
	遠隔データセンター間 接続	遠隔データセンター間の L3 接続を提供します。	新機能
	コロケーション接続	Enterprise Cloud と近隣のコロケーションとの L2 接続を提供します。	
	Enterprise cloud 接続	近隣の Enterprise Cloud 同士の L2 接続を提供します。	
	ロジカルネットワーク	複数の機器と L2 接続するネットワークを提供します。	
	ファイアウォール	仮想サーバーで稼働するソフトウェアアプライアンスでファイアウォールを提供します。	
セキュリティ	ネットワーク型 セキュリティ	ネットワークに対してのセキュリティ機能を提供します	
	ホスト型セキュリティ	対象サーバーに対し、ウイルス対策、仮想パッチ、ホスト間 FW 機能を提供します。	
ソリューション パッケージ	Hyper-V	Microsoft の仮想化環境を 1 社専有で提供します (Hyper-V, System Center)	新機能
マネジメント	モニタリング	各種リソースに対するモニタリング機能を提供します。	
	サポート	問合せ、故障申告に対するサポート機能を提供します。	
	Cloud Management Platform	他事業者を含む複数のクラウド基盤を、ポータルサイトから一元管理 できます。	新機能
App Service	PaaS	共有型 Cloud 上でアプリケーション実行環境を提供。	新機能

※サービス提供予定含む

4. 提供価格

別紙のとおり

5. 今後の展開について

2016年に7拠点で「Enterprise Cloud」の機能強化を展開するとともに、グローバルトップクラスのデータセンターや、ネットワークサービスとクラウドサービスとの更なる統合を、SDx技術^{*3}を活用し、進めていきます。また、OpenStack^{*4}をベースとしたマイクロサービスアーキテクチャー^{*5}を採用した「Enterprise Cloud」は、オープンソースコミュニティやテクノロジーパートナーから、最新のテクノロジーを取り込み、機能拡充を迅速に進めていきます。具体的には、SAP HANA や Hosted Private PaaS の提供、クラウドマネジメント機能強化などを推進することで、お客さまのデジタル・トランスフォーメーションの進展を支援していきます。

6. 各社からのコメント (敬称略)

●IDC, research vice president for IaaS/hosting services, Melanie Posey

今回大幅に機能強化された NTT Com の Enterprise Cloud は、企業のデジタル・トランスフォーメーションの実現に不可欠な統合基盤を提供します。企業の IT システムのハイブリッド化が進む中、NTT Com の Enterprise Cloud は、従来のクライアントやサーバー上で稼働するアプリケーションなどのトラディショナルな基盤や、開発者による利用が中心となるクラウドネイティブな基盤、それぞれのシステム要件を満たしています。また、Cloud Management Platform はハイブリッド化された企業の IT システム全体の見える化や一元的な管理運用を実現します。

●VMware Inc, Geoff Waters, vice president, Service Provider Channel

NTT コミュニケーションズの Hosted Private Cloud の機能拡張は、お客さまの既存オンプレミス環境から専有型クラウドへのシームレスな移行をまさに具現化するものです。今回の機能拡張は、昨年末に共同発表させて頂いた VMware Photon™ Platform を活用したクラウドネイティブプラットフォーム提供実現に向けた協業をはじめとする両社の強いパートナーシップによる成果の1つであり、引き続き vCloud® Air™ Network における重要なパートナーの1社として協業を進めてまいります。

●NTT コミュニケーションズ株式会社 クラウドサービス部長 田中基夫

お客さまの経営改革がデジタル化、グローバル化、クラウド化によって進む中、セキュアで信頼性の高い ICT と柔軟で俊敏性の高い ICT の両方に対応するため大幅に機能強化した

「Enterprise Cloud」をグローバルに提供することにより、お客さまのビジネスプロセスの革新や新たなビジネスモデルの創出に貢献してまいります。

※VMware, vSphere, vCloud, vCloud Air, および Photon は、VMware, Inc.の米国および各国での商標または登録商標です。他のすべての名称ならびに商標は、それぞれの企業の商標または登録商標です。「パ

ートナー」または「パートナーシップ」という言葉は、当社と他社との法的な協力関係を示すものではありません。

- *1 モバイル、ソーシャル、クラウド、ビッグデータなど。
- *2 データセンターサービス ブランド「Nexcenter™」。「高品質」、「低コスト」、「柔軟性」を統合した次世代データセンターサービスの需要に応じていきます。

The logo for Nexcenter, featuring the word "Nexcenter" in a blue, sans-serif font. The letter "x" is stylized with a yellow-to-orange gradient.

- *3 サーバー、ストレージやネットワークなどの物理的な ICT インフラを、ソフトウェアによりコントロールする技術。
- *4 OpenStack などオープンソースの活用に関しては、NTT ソフトウェアイノベーションセンタなどと連携し、取り組む予定です。
- *5 サービスを小さい単位に分割し、開発のスピードを迅速に行う、新しいシステム・ソフトウェア開発の設計思想。

【別紙】 主なサービスと提供料金 ※日本リージョン(JP1)提供の場合

サービス		提供プラン	料金（税抜）	
			時間料金 (1分あたり)	月額上限料金
サーバー	Hosted Private Cloud ベアメタルサーバー	Standard Plan-General Purpose2 (24CPU/メモリ 256GB/ディスク 600GB×2)	¥5.704～	¥230,000～
		CentOS / Ubuntu	-	無料
		Red Hat Enterprise Linux (2 sockets)	-	¥10,800～
		Windows Server	-	¥4,000～
	共有型 Cloud	1CPU/メモリ 4GB ～	¥0.173～	¥7,000～
		ボリューム (15GB～)	¥0.014～	¥600～
		CentOS / Ubuntu	無料	無料
		Windows Server	¥0.037～	¥1,500～
ストレージ	ブロックストレージ	IO 性能確保 (2IOPS/GB) 100GB～	¥0.104～	¥4,200～
ネットワーク	インターネット接続	ベストエフォート (10Mbps～)	無料～	無料～
		帯域確保 (10Mbps～)	¥0.344～	¥13,900～
		グローバル IP アドレス (/32～/26)	¥0.024～	¥1,000～
	VPN 接続 ※1	ベストエフォート (100Mbps～)	-	無料～
		帯域確保 (10Mbps～)	-	¥60,000～
	遠隔 DC 間 ネットワーク接続	10Gbps ベストエフォート	-	無料～
	ロジカルネットワーク ※2	1 ネットワーク	¥0.074～	¥3,000～
ファイアウォール	Brocade 5600 vRouter (2CPU/メモリ 8GB/4IF ～)	¥0.694～	¥28,000～	
マネジメント	Cloud Management Platform	—	-	無料
App Service	PaaS	Shared PaaS (メモリ 128MB～)	¥0.027～	¥810～

※1 VPN 接続は Arcstar Universal One の「Multi-Cloud Connect」オプションとして提供します。

※2 5 ネットワーク相当の料金を減額します。

詳細料金については、Enterprise Cloud のサービス情報サイトをご参照ください。

Knowledge Center URL<<https://ecl.ntt.com/>>